



イ14
A 617
41



方今西南賊徒盛ニナル風聞ニテ府下人民モ何トナク不穩様ニ
相見ハ

聖上ハ京都御駐輦ニ相成候得共神器ハ赤阪離宮ニ有之至テ
御備ヘ御手薄ニシテ御留主中ト虽別段非常ノ御備ヘモ無之
様ニ風聞仕萬一賊徒謀ヲ廻ラレ府下ニ發シ神器ヲ奪ヒ取
候モ難計ニ諸官人己レ々ノ省ヲ守ルノミニシテ神器ヲ護ルコトヲ
不知ハ一ヲ知ラナク不知ト云フベシ大臣參議ト虽神器ノ貴シ不
知シテ唯玩弄物ノ様ニ思ヒ居ルベシト云フ說アリ真ニ貴ヲ
知ルナラバ御苗主中ハ親ユツレテ別ニ兵威ヲ嚴重ニシテ護ス
ベキヲ其等無キハ愚ノ甚シキト云フベシ賊萬一神器ヲ奪取イ
アラハ天下ニツニ別レ一者神器ヲ護シ一ツ者

聖上ヲ護シ相互ニ兵カマラン限リハ戰爭止ム時ナカルベシ終ニ

大正十一年四月
大限侯爵邸



ハ應仁ノ乱ノ如ニ立至リ萬民塗炭ノ苦ヲ受外國ニハ益ニ侮
リヲ受 皇國衰微トナルベキヲ知ラザルハ政府上ノ人無知
無カト云フベシト唱ヘ嘲リ候者モ有之哉ニ兼リ候
右件々聞込ノ儘上申仕候也

明治十年二月